

製品保証について

保証書	
本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の際は右記保証規定により修理いたします。	
商品名	食品用デジタル温度計
品番	6-8821-01
型番	TM-150
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	様
ご住所	TEL.
取扱店名	担当者印
住所	TEL.
▲アズワン株式会社	

〈保証規定〉

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・車両・船舶等での使用による故障。
 - ・消耗部品、付属部品の交換。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う「保証」とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

▲アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-700-875

FAX 0120-700-763

お問い合わせ専用URL > <https://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535

FAX 0120-788-763

お問い合わせ専用E-mail > repair@so.as-1.co.jp

受付時間 午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

Made in China
2018年3月4版作成

食品用デジタル温度計 TM-150

取扱説明書

このたびは、当社の食品用デジタル温度計をお求めいただきまして誠に有り難うございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の⚠警告は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示す記号です。また⚠注意は人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示す記号です。

⚠警告

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

⚠警告

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波過熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

⚠警告

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変型・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

⚠注意

直射日光のあたる場所でのご使用、下記の内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサコードの使用について

⚠注意

センサの故障(断線)の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重い物を置かないでください。

センサについて

⚠警告

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定の時、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属のキャップをはめて保存してください。

⚠注意

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

⚠注意

センサのステンレス部分は、液体測定時に水に浸すことができますが、ステンレス部以外は水に浸さないでください。また、水がかからないように注意してください。

メンテナンス

⚠注意

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

トラブルシューティング

- センサーのコードが断線している場合には－48℃、－49℃、－50℃等の低温表示になります。上記の場合には、販売店もしくはカスタマー相談センターまで連絡下さい。

1. 特長

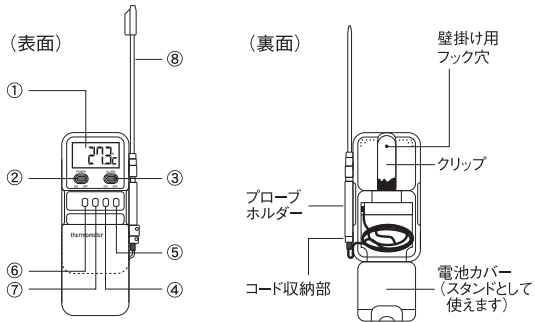
- 連続的に温度を測定したり、温度管理に最適な温度計です。
- 上限値／下限値アラーム機能付ですから、室内外の環境管理に便利です。
- 室内・外の気温のほか、液体温度、固体内部の温度測定もできます。
- 耐久性にすぐれたステンレススチール製のプローブを採用しており、汚れやサビに強い特性をもっています。
- センサの保護キャップ付です。
- 本体裏面に、折り畳み式スタンド・クリップが付いています。
- センサプローブのコードは本体裏面の収納部に納めることができます。

2. 仕様

プ ロ ー ブ	φ4.5×100mm、SUS304、コード80cm
測 定 範 囲	－50℃～＋150℃
分 解 能	0.1℃（－19.9℃～＋150.0℃）、1℃（左記以外）
測 定 精 度	±1℃（－10℃～＋100℃） ±2℃（－30℃～－10℃、＋100℃～＋150℃）
サンプリング	1秒／回
使用温湿度	－5℃～＋50℃、80%RH以下（但し結露のないこと）
保存温湿度	－20℃～＋60℃、70%RH以下（但し結露のないこと）
電 池 源	単4（1.5V）電池1個
電 池 寿 命	約1年
寸 法 ・ 重 量	本体：W64×H106×D18mm、約98g
付 属 品	プローブキャップ、取扱説明書

※本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

3. 各部の名称と説明



- ① 表示部
測定された温度の値を表示します。
- ② 電源ボタン (POWER)
電源を入・切するためのボタンです。ボタンを押すと電源が入り、再度ボタンを押すと電源が切れます。
- ③ アラーム (ALARM) ボタン
温度アラームブザーボタンです。
ボタンを押すとアラームブザーを止めることができます。
- ④ Hi (上限値) アラーム設定ボタン
最高値を設定するときに使用するボタンです。
- ⑤ Low (下限値) アラーム設定ボタン
最低値を設定するときに使用するボタンです。
- ⑥ データホールドボタン (H/T)
温度の値を一時固定するためのボタンで、データホールド機能が作動しているときは、数値が固定されHOLD表示が点滅します。
- ⑦ MAX／MINボタン
電源を入れた時からの自動メモリーされた最高・最低温度を呼び出すボタンです。呼び出し後、約3秒間表示すると温度測定モードに戻ります。

- ⑨ センサプローブ
温度を測定するための感温部です。
- 保護キャップ (付属品)
センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサ保護のためキャップをした状態で保存してください。

4. 取扱方法

4-1. 温度計の使用方法

- (1) 電源ボタンを押してONにします。
- (2) センサプローブを測定対象に近づけます。

4-2. 温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。
室内の空調や、冷凍・冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

上限温度の方法

- (1) Hi ALARMボタンを押し続け、設定温度を表示させる事ができます。
表示は1℃ずつ上がります。
- (2) 設定終了後、約3秒経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。

下限温度の方法

- (1) Low ALARMボタンを押し続け、設定温度を表示させる事ができます。
表示は1℃ずつ上がります。
- (2) 設定終了後、約3秒経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。

アラームブザーの設定方法

- (1) Hi アラーム、Lowアラームボタンを押してアラームを設定します。
- (2) 設定した温度に達するとアラームブザーが鳴ります。
- (3) アラームボタンを押すとアラームブザーが止まり、アラーム設定が解除されます。
Hi アラーム／Lowアラームボタンを押すと再度アラーム設定ができます。

5. 電池の交換

- (1) 表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったら、電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。
電池は単4（1.5V）です。
- (2) 本体裏面の電池カバーを引き上げ、電池ケース内の＋、－の表示に合わせ、極性を間違えないように正しく装填してください。
- (3) 電池カバーを元に戻します。

6. ご注意とおねがい

- (1) センサーコードを強く引っばらないでください。故障の原因になることがあります。
- (2) 本体は、防水構造ではありません。また、センサープローブのステンレス部分以外も水につけないようにしてください。故障の原因になることがあります。
- (3) 激しい振動や衝撃の発生しやすい場所、直射日光、湿気のあるところでは使用しないでください。
- (4) 本体の汚れは、中性洗剤をふくませた布で拭きとってください。シンナー、アルコール、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
- (5) 液体、固形物などを測定したあとは、センサ部の汚れをきれいに拭きとってください。
- (6) 長時間ご使用にならないときは、乾電池を取り外して保存してください。
- (7) 保管の際は高温多湿の場所は避けてください。故障の原因になることがあります。
- (8) 本製品は、体温測定用ではありません。